

2018年12月21日
日本生命保険相互会社

ご契約者向けシニアサービス



日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、2019年4月1日から、特定非営利活動法人りすシステム（代表理事：杉山歩、以下「NPOりすシステム」）が提供する当社契約者向けサービス「**GranAge Star** ～老後も、その後も、自分らしく。～」（以下「当サービス」）を開始します。

1. 目的と経緯

当社は、「人生100年時代」を生きるお一人おひとりが「安心して・自分らしく」過ごすことができる社会づくりをサポートするため、『**Gran Age** プロジェクト』を推進しており、シニアのお客様に寄り添った様々な取組を推進しています。

また、2006年から東京大学高齢社会総合研究機構（IOG）や株式会社ニッセイ基礎研究所の協力のもと、ジェロントロジーの考え方を日本に根付かせる活動を進めてまいりました。

今般、高齢化の進展や家族構成の変化等を背景に高齢者のみ世帯が増加している状況をふまえ、高齢化社会におけるお一人おひとりの不安や要望に応え、更に社会課題を解決する仕組み作りとして、2019年4月からシニアのお客様向けの新サービスを開始します。

今後も「人生100年時代のベストサポーター」として、引続き、シニアのお客様向け商品・サービスを拡充し、高齢社会の様々な課題の解決に努めてまいります。

2. サービスの概要

当サービスは、NPOりすシステムが提供する「身元引受保証」「日常の生活支援」「任意後見」「葬儀や納骨等の亡くなった後の対応」に、定期的な見守電話や健康介護・マネー相談、特別企画付シニア旅行のご案内等を提供する「暮らしのサポートデスク」を付加した有償サービスです。このように全てパッケージされたサービスのご紹介は、国内生命保険業界初（2018年12月時点、当社調べ）となります。

当社は、ご契約者への紹介を行い、サービスを利用するにはNPOりすシステムと契約する必要があります。

業界初

老後も、その後も、自分らしく。

GranAge Star
グランエイジスター

のコンテンツ

生前のサービス → 死後のサービス →

身元引受保証

(入院・施設入所の身元引受保証等)

任意後見

(生活・療養看護)

日常生活支援

(通院・退院時の付添等)

死後対応

(葬儀・納骨、遺品整理等)

暮らしのサポートデスク

(健康介護・マネー相談、見守電話、特別企画付きシニア旅行のご案内等)

NPOりすシステム

[協力会社：クラブツーリズム、星和ビジネスリンク、ALSOK等]

ポイント

- ① 生前から死後に至るまでの一貫したサポートを提供
- ② 判断力が低下しても、あらかじめご本人が決めた通りのサポートを提供
- ③ あらゆる場面で、専門家がサポートを提供
- ④ サービス費用の一部を当社加入の保険契約で支払うスキームを導入

グランエイジ

「Gran Age」は、「雄大・壮大」という意味を持つ Grand（フランス語読みで「グラン」）と「年齢や時代」を表す Age（エイジ）を組合せた当社の造語です。「GranAge Star」という名称には、シニアのお一人おひとりが主役となり、人生 100 年時代を輝いて過ごしていただきたいとの想いを込めています。

当面は、主に多摩ニュータウン周辺の多摩市・立川市・日野市等にてご契約者向けにご案内し、順次ご案内するエリアを拡大していく予定です。

なお、サービスを提供するNPOりすシステムとは、「最後まで自分らしく生き、自己責任で死の準備をするシステムの提供を通し、『生きているとき』から『万一、判断能力をなくしたとき』、そして『死を迎えたとき』までを一貫してサポートする」との理念に共感し、協業が実現しました。

また、「暮らしのサポートデスク」サービスの中での特別企画付きシニア旅行等のご案内にあたっては、「お客様の人生に最期まで寄り添いサポートしたい」との思いから、旅行業だけでなく終活事業にも精力的に取り組んでいるクラブツーリズム株式会社とも想いを共にしています。

<東京大学高齢社会総合研究機構 秋山弘子 特任教授 コメント>

※当社から秋山弘子特任教授に依頼し執筆いただいたものです。



日本の“家族の形”は 20 世紀後半から現在にかけて変化してきました。三世代で暮らす世帯は少なく
なり、“おひとりさま”の単身世帯が増えてきました。その単身世帯の多くは高齢者です。家族がない、
そばにはいない高齢者が増えてきています。一方で、その高齢者の多くは、たとえ独りになっても“自分らしく”
最期まで自立して暮らしていきたいと考えています。家族を含めて他人に迷惑をかけずに暮らし続けたいと
考える高齢者も非常に多いです。そうした思いを満たし、最期まで安心を確保するには、いざとなったときの
ことを含めて「家族の役割」を担ってくれる社会的サポートが求められています。「GranAge Star」は、こう
した高齢者のニーズに応える画期的なサービスだと思います。人生 100 年時代、未来社会に極めて重要
で必要な時代が要請したサービスと考えます。

<公益社団法人 全国消費生活相談員協会 増田悦子 理事長 コメント>

※当社から増田悦子理事長に依頼し執筆いただいたものです。



高齢社会に突入し、医療機関における身元保証サービスや生活支援、死後事務等に関するサービスを
必要とする高齢者は、今後益々増えると思われます。しかし、今までにないサービスが多く、事業者の信頼
性やサービスの質、価格の妥当性等に不安があります。また、契約時や実際にサービスを受ける際に、
当事者である高齢者が適切な判断ができるかという問題もあり、消費者から信頼されている企業による、
安全安心なサービスの提供が望まれます。これまでに培った消費者からの信頼に応えるサービスを期待
しています。

<NPO りすシステムの概要>

1. 名称	特定非営利活動法人りすシステム (Liss = 「Living・Support・Service」 システムの略)
2. 設立	1993 年
3. 主な事業内容	①これまで家族が担ってきた日常生活支援 ②介護施設や賃貸住宅の入居保証 病院等の入院・手術の付き添いや身元引受保証 ③任意後見契約・法定後見人の受託 ④死後に発生する仕事や事務処理の引受
4. 所在地	東京都千代田区九段北 1 丁目 4 番 5 号 - 5 階
5. 代表理事	杉山歩

(ご参考) ジェロントロジーの考え方に基づいた『グランエイジプロジェクト』4つのコンセプト

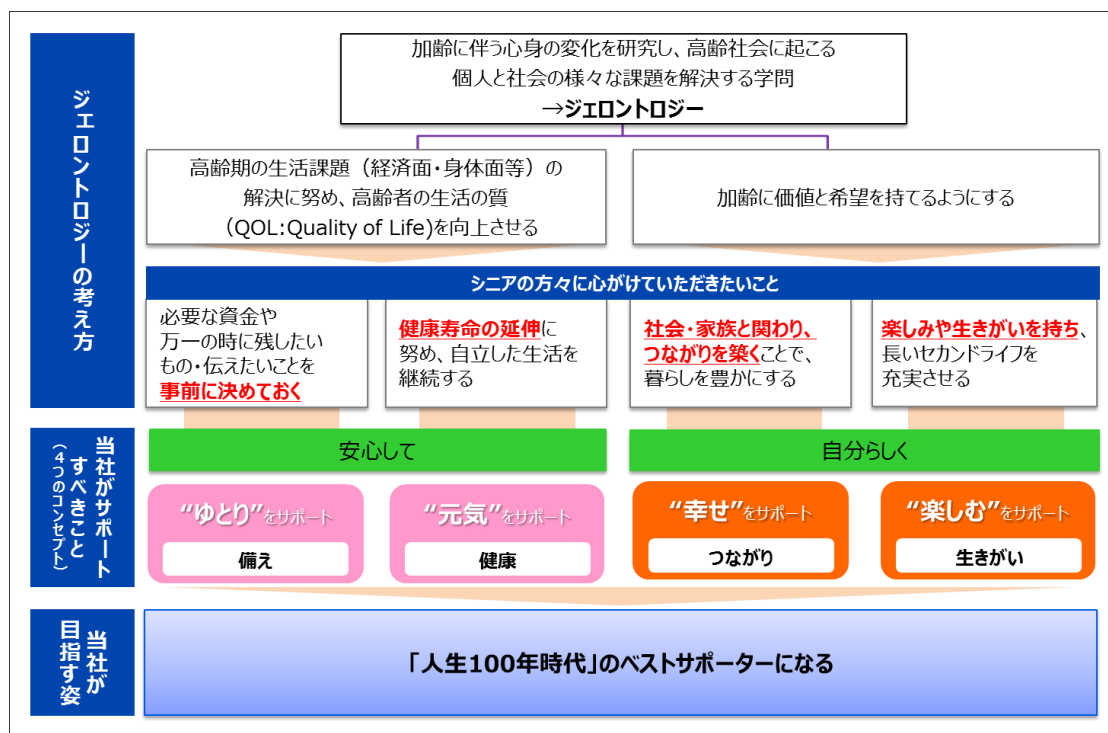


～ジェロントロジー (Gerontology) とは～

AGING (加齢・高齢化) が研究テーマであり、加齢に伴う心身の変化を研究し、高齢社会に起こる個人と社会の様々な課題を解決することを目的とした学問で、加齢学や高齢社会総合研究とも訳されます。

AGING に関するすべての研究を包含するため、ジェロントロジーが取扱う研究範囲は極めて広く、医学、看護学、理学、工学、法学、経済学、社会学、心理学、倫理学、教育学等のあらゆる専門分野が含まれることになります。



ジェロントロジーでは、「高齢期の生活課題（経済面・身体面等）の解決に努め、高齢者の生活の質（QOL: Quality of Life）を向上させること」と「加齢に価値と希望を持てるようにすること」が重要とされています。当社は、お一人おひとりの「人生100年時代」をより豊かで明るいものにしていただくため、ジェロントロジーの考え方をふまえ、「ゆとり」「元気」「幸せ」「楽しむ」の4つのコンセプトを設定しています。



■ 『グランエイジプロジェクト』の具体取組について

4つのコンセプトに基づいて、魅力的な商品・サービスの開発に加え、全国約5万名の営業職員を中心としたフェイス・トゥ・フェイスの強みをいかし、地域社会への貢献活動等も積極的に進めています。今後も、シニアのお客様に寄り添った様々な取組を通じ、“明るい”長寿時代をサポートしてまいります。

4つのコンセプトに基づいた『Gran Age (グラン エイジ) プロジェクト』具体取組みのご紹介

ゆとり 備え	<p style="text-align: center; background-color: #fff3f3; border-radius: 10px; margin-bottom: 5px;">ニッセイ長寿生存保険（低解約払戻金型）「Gran Age (グラン エイジ)」</p> <p>2016年4月に、長いセカンドライフを「安心して・自分らしく」お過ごしいただくために、シニアのお客様向けのニッセイ長寿生存保険（低解約払戻金型）「Gran Age (グラン エイジ)」を発売しました。当商品は、死亡時に保険金をお支払するという従来の死亡保障とは異なり、死亡時のお支払金を抑え、長生きした際に大きな金額をお支払するという考え方にもとづき開発した、「長生きのための新しい保険」です。</p>	New 「GranAge Star (グランエイジスター)」	
元気 健康	<p style="text-align: center; background-color: #fff3f3; border-radius: 10px; margin-bottom: 5px;">認知症対策スキル『ニッセイ脳トレ』</p> <p>Amazon echoをお持ちであれば、どなたでも無料でご利用いただけます。「短期記憶のトレーニングに役立つクイズ」・「適切な生活習慣アドバイス」で、日常的な認知症対策取組みをサポートするコンテンツとなっています。</p>		
幸せ つながり	<p style="text-align: center; background-color: #fff3f3; border-radius: 10px; margin-bottom: 5px;">「認知症サポーター」取得に向けた全社的な取組みの推進</p> <p>認知症への理解促進や認知症で困っている地域の人を会社としてサポートするため、約1.8万人（2018年1月時点）の認知症サポーターを養成しています。</p>		
楽しむ 生きがい	<p style="text-align: center; background-color: #fff3f3; border-radius: 10px; margin-bottom: 5px;">全国健康福祉祭（ねんりんピック）への協賛</p> <p>ねんりんピックは、60歳以上を中心に、あらゆる世代の人たちが、楽しみ、交流を深めるスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典です。厚生労働省、開催都道府県・政令指定都市、長寿社会開発センターが主催し、これまでに30回開催されています。当社は、第29回長崎大会、第30回秋田大会、第31回富山大会に協賛し、ボランティア派遣などを通じて大会を盛り上げています。</p>		

上記以外の具体取組につきましても、『Gran Age プロジェクト』ホームページでご紹介しています。是非ご覧ください。

URL:https://www.nissay.co.jp/kaisha/granage_pj/index.html

以上